

株式会社鈴木産業

SDGsの取組

取組・活動内容	株式会社鈴木産業は「心豊かな生活空間を創造して厚い信頼をいただき、誇り高い企業となる」を経営理念とし、「人のお役に立つこと」を社員全員が目指しています。今後の重点施策として、少子高齢化にともない建設業労働人口が減少することを見据えて、1人1業種だけでなく「多能工化」と、障がい者や女性、または経験豊かな高齢者の登用で、人手不足解消に向かいます。また「環境衛生問題」に対応すべく、またコロナ感染防止対策として電解水生成器導入で、それで生成された酸性電解水にて手洗いと空間除菌、そして清掃除菌をおこない、洗剤不使用で汚染の低減、水量の削減、煮沸不要でCO2削減に貢献しています。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8、9、11、12、	<ul style="list-style-type: none"> ・高いマネジメント技術と施工ノウハウにより、人々の心豊かな生活空間を提供 ・複数施工工程を担う「多能工化」の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・若手社員の多能工化育成 (2021年4名⇒ 2024年10名)
	社会 1、4、5、8、10、13	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人やNPO団体への寄付活動 ・多種多様な人財がやりがいを持って働ける職場環境の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校やNPO団体への寄付 (1件/年) ・知的障がい者の積極雇用 (2024年2名) ・BCP対策の策定 (2023年4月)
環境 7、11、13、	<ul style="list-style-type: none"> ・電解水生成器で洗剤、水量、CO2カット ・エコドライブ実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・電解水生成器での手洗い実施を社内入社時に必須とする。 ・休憩時の停車中はアイドリングストップ。 ・月に1回社員に周知する。 	